



### (3) 県負担・補助率の考え方

国 10/10

### (4) 類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
	59,420	@10,900円×700人×6か月=45,780千円 人事院勧告に伴う減額補助 13,640千円
合計	59,420	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

令和3年11月19日「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」

－ III 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

－ 2. 分配戦略 ～安心と成長を呼ぶ「人」への投資の強化～

### (2) 国・他県の状況

国：令和3年度補正予算にて「看護、介護、保育など現場で働く方々の収入の引上げ」として、1,665億円計上。

### (3) 後年度の財政負担

令和4年2月～9月：国 10/10

令和4年10月～：国 1/2、県 1/2

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 社会的養護の現場で働く職員の収入を上げ、職員の人材確保及び離職防止を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
① 賃金上昇率（前年比）	—	—	3%			%
②						%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）            3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）            3：期待以上の成果あり            2：期待どおりの成果あり            1：期待どおりの成果が得られていない            0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）            2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

### (今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>
-----------------------------

### (次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【○○課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	